

新宮山産ぐるーぷ第2164回

春季巡視第一回（玉置山く花折塚先の案内板迄）

◇実施日 2月12日（土） 晴

◇参加者 沖崎吉信、梶野照雄 2名

当初の計画では、2月13日に毎年恒例の浦向道巡視から春季巡視をスタートする予定で、久しぶりの合同山行でもあり10名の皆さんから参加申し込みがあったが、この日の天気予報が雨90%となつて、加えて2月6日に行仙に向いた梶野君からR425の橋梁工事で四ノ川林道の手前1kmほどの所で通行止めになつているとの情報もたらされたので、予定していた浦向道の巡視を取りやめた。



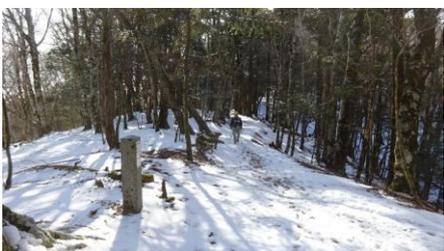
R425の通行止め、行仙側 21世紀の

森玉置山山頂

その決定後、梶野君とのやり取りで、前日の2月12日（土）は天気も良さそうなので、白谷林道経由で持経宿に行つてみようではないかということになり、12日の午前9時に21世紀の森に集合した。

午前7時半過ぎに家を出る。葛川筋の雪は無く、予定通り1時間で21世紀の森に着いたが、21世紀の森の入り口先のR425にバリケードが置かれて進入禁止の措置が取られていた。

程なく梶野君が到着した。バリケードに鍵は無く動かせば進入は可能だが、役場や森林管理事務所との信頼関係もあり、持経宿行きは断念した。



奥駈道分岐

倒木処理

村道に合流

このまま帰る訳にもいかず相談の上、玉置神社の駐車場から村道の案内板傍に沖崎車をデポし玉置神社駐車場に着く。

駐車車両は多く、他府県ナンバーも目立つ。栄山さんの売店はまだ

オープンしていなかった。

靴を履き替えて歩きだし、玉置山山頂を経由してかつえ坂を下る。かつえ坂の途中で、枯れて倒れた木2本をチェーンソーで切除したが、2本目を切っている途中でエンジンストップ、燃料を確認せずに持ってきたためガス欠になってしまったようだ。

倒木が少ないことは予想していたが、全くその通りで、この数年大きな台風の直撃がないので、枯れて腐った木の倒木は数本あるが、以前のように植林の杉が根こそぎ倒れたものは皆無だった。奥駆道も異常は無く、大した作業も無く花折塚に着く。供えられていた櫛を交換したが、陶器の花筒に入っている水が凍って、花筒が割れていた。冬季は水が必ず氷る。



花折塚

奥駆道案内板

玉置神社駐車場

2〜3回休憩して村道の案内板前に降り着いた。デポしていた沖崎車で玉置神社駐車場に戻ったが、玉置神社までの村道には積雪が残っている箇所が多く、途中の凍結しているカーブで登り切れずに立

ち往生している車があった。この車はスタッドレスタイヤを装着していたが、凍結した登り坂でスリップしたらしく、止まった場所から動けなくなっていたようだ。

駐車場に戻ると、売店もオープンしていて駐車車両も増えていた。売店で昼食を摂り、ご主人とお話しをして帰途に着いた。

しばらく寒い日が続くようなので、冬用タイヤやチェーンの用意、慎重な運転が必要だ。
(記；沖崎)

行動タイム

08：40 21世紀の森→09：25 玉置神社駐車場→09：48 玉置山山頂
↓11：21 花折塚→12：18 林道案内板→12：42 玉置神社駐車場